

2024.12.2
No.66

UNIRITA ユーザ会ホームページ
<https://www.uniritauser.jp/>



UNIRITA Users' Group

ユニリタ ユーザ会 ニュース

CONTENTS

- 02 第41回UNIRITAユーザシンポジウム
びわ湖大津プリンスホテルにて開催決定！
- 03 大津のおすすめ情報
- 04 昨年度研究メンバインタビュー
- 05 各地区研究部会代表インタビュー
- 06 Close Up! 全研究グループ紹介
- 10 2024年度 活動報告



写真提供：びわ湖大津プリンスホテル



第41回

UNIRITA ユーザシンポジウム びわ湖大津プリンスホテルにて開催決定！

昨年度は福岡の「ヒルトン福岡シーホーク」にて開催し、参加者の皆様からご好評をいただいたUNIRITAユーザシンポジウムですが、今年度は8年ぶりに大津に会場を移し、「びわ湖大津プリンスホテル」にて2025年3月6日(木)から8日(土)の日程で開催することが決定いたしました！

昨年度の参加者の皆様よりいただいた感想の一部をご紹介します。是非ご覧ください。

皆様のUNIRITAユーザシンポジウムへのご参加をお待ちしております。

なお、開催についての概要は裏表紙をご覧ください。

参加者の声

昨年度のシンポジウムにご参加いただいた皆様から寄せられた感想の一部を、プログラムやイベントごとにご紹介します。

情報交換会

- 色々な業種の方々のお話を聞いて、自社との対比なども出て参考になりました。
- 企業間でつながりがあった会社との改めての交流、また、同様の課題に取り組んでいる方々と交流させていただくことにより、新たな気づきを得ることができました。



表彰式

- 盛り上がった会で熱気を感じた。
- 残念ながら自チームは表彰されませんでしたが、盛大な表彰式となっており、約1年間の活動の達成感を感じました。
- ゲストなど趣向を凝らして頂き、楽しむことができました。

シンポジウム全般

- 終始明るい雰囲気で、現地で参加する意義のあるイベントだったと感じました。
- 若手の成長機会として最高の場を提供されていると感じました。
- リアルでのコミュニケーションがこれだけの規模で行える会はあまりないので、非常に貴重だと思います。
- 会社や現場での立場・役職等様々な方と関わる機会となり、通常業務では得ることのできない考え方を知ることができました。

研究部会活動

- 他の企業の方と同じテーマに向かって研究するという中々できない体験が新鮮かつ刺激的で、一年を通した活動は非常によい経験になった。

- 技術面での学びもあったが、何より業務や立場、年次、会社が異なるメンバーで意見をぶつけることができたことは単純に楽しかった。
- 自分自身が様々な刺激を受け、自社をもっと改革してやろうと思いました。それだけ良い活動だったのかなと思います。

部下の方を研究部会活動に参加させた上司の感想

- 通常業務との両立に苦戦している時はありましたが、難易度の高いテーマに対して果敢に取り組み、各社メンバの方々と共に研究することは非常に良い学びの機会になったと思います。
- エンジニアの場合、担当プロセス以外の視野でのコミュニケーションが少ないので、その広がりは大変ありがたいです。
- 1年近く他社と同じ目標に向かって活動した経験は、本人にとって今後の糧になると思います。



シンポジウムに
来ると楽しめる！

大津の おすすめ情報

ご参加の皆様がより大津をお楽しみいただけるよう、大津駅周辺の
グルメや、一度は行ってみたい観光スポットをご紹介します！
研究発表の打ち上げや締め、もしくはシンポジウム終了後の観光と
して、研究メンバや参加者同士で親睦を深める参考にしてみても
いかがでしょうか？



グルメ

近江ちゃんぽん亭

滋賀県を代表する「近江ちゃんぽん」。滋賀県民から愛され続けるこのちゃんぽんは、半世紀以上の歴史を持ち、「滋賀県民のソウルフード」と称されるほど。

おゝ杉

一度は食べてみたい「うなしゃぶ」の名店です。テレビ番組でも紹介され、かまいたちが絶賛！



OKAKI ビエラ大津店

創業170余年になる自社牧場直営レストラン。
こだわりの近江牛を味わえます。

大津 御幸家

近江牛のもつ鍋を楽しめるお店。牛、豚、鳥、赤こんにゃく、豆腐、味噌など、全て地元食材を使用。寒い冬に温かいもつ鍋はいかがですか？

旨い魚と近江の味処 大津つりや

メイン食材は、釣り好きのオーナー自ら釣り上げた直後に下処理を施した旬の海鮮！一押しの「刺身」「無菌生牡蠣」をはじめ、鮮度を活かした様々な料理をお楽しみいただけます。

もてなし家 とっくり

全国各地の新鮮食材と、近江牛やその日の朝市場で仕入れた魚介など地元食材を使った郷土料理や豊富な一品料理とともに、滋賀の地酒が堪能できます。

逢坂山 かねよ

創業明治五年以来、変わらぬ伝統の味。日本一のうなぎ「かねよ」は数々のメディアにも掲載されています。



旬遊 あゆら

趣のある旧東海道に佇む古民家を改装した町家居酒屋。近江牛や鮒ずし等の滋賀の食材も揃えた一品料理や、厳選した地酒をいただけます。

酒仙 わたる

名物のおでんを中心に、旬の食材を使用した懐石コースを提供。一風変わった創作おでんや洋食のテイストを加えた一品料理なども多様にご用意。お酒は滋賀の地酒を中心に季節の日本酒を取り揃えており、料理との相性は言わずもがな格別です。



観光地

びわ湖大津館

外国人観光客の誘致を目的に県内初の国際観光ホテルとして建築された建物（旧琵琶湖ホテル本館）をリニューアル活用した大津市の文化施設です。柳が崎湖畔公園には、びわ湖大津館の他、約5,900㎡に広がるイングリッシュガーデンやびわ湖遊覧船が楽しめる柳が崎湖畔公園港もあり、花と湖に気軽にふれあえる観光スポットとなっています。



比叡山延暦寺 多くの名僧を生んだ日本仏教の母山

美しい自然環境の中で、一千二百年の歴史と伝統が世界に高い評価をうけ、平成6年にはユネスコ世界文化遺産に認定。滋賀・京都を代表する地です。「延暦寺」は、比叡山の山内にある1,700ヘクタールの境内地に点在する100ほどの堂塔の総称です。比叡山へは、ケーブルやドライブウェイも完備し、諸堂拝観はもとより、自然散策や史蹟探訪にと気軽に親しんでいただくことができます。

近江神宮 古都大津京を開かれた天智天皇をまつる神社

近江神宮の御祭神は、大化の改新で有名な天智天皇です。滋賀県・近江国の発展は、天智天皇が大津宮に都をおかれたことから始まったとして、古来より近江の人々から篤い崇敬を受けています。

近江神宮境内には多数の時計があり、日本最初の時計と言われる漏刻もご覧いただけます。また、百人一首を題材とした映画「ちはやふる」の舞台にも選ばれ、聖地巡礼という目的のもと、多くの参拝客が訪れています。



昨年度研究メンバインタビュー

第40回 UNIRITA ユーザシンポジウムにて「最優秀活動賞」を受賞されました「Web3.0をビジネスで活かすには」研究グループの旭化成アミダス株式会社 中尾 祐生様、リコージャパン株式会社 濱田 憲明様のお二人に当時を振り返っていただきながら、1年間の研究活動についてお話を伺いました。



中尾 祐生 様

旭化成アミダス株式会社



濱田 憲明 様

リコージャパン株式会社

シンポジウム当日の心境についてお聞かせください

中尾



楽しみにしていました。希望していた発表枠を得られたため、事前にイメージはできていました。一番緊張したのは、発表前日の練習しているときです。

濱田



発表時は、これまでの準備の成果をしっかりと発揮できるようにと、適度な緊張感とシンポジウムへの期待感を持って臨みました。特に、我々の発表が参加者の皆様にとって有意義なものであるようにしたいという気持ちが強かったです。

発表に向けて工夫した点についてお聞かせください

濱田 発表内容が専門的で、難しい部分もあったため、いかにわかりやすく話すか、という点を心掛けました。

中尾 他の研究グループと合同で発表練習会を開催し、わかりにくいワードを指摘いただき、それに対してわかりやすい表現へ変更するなどの工夫も行いました。



受賞時の感想をお聞かせください

中尾 嬉しかったというより、ホッとしました。発表自体は盛り上がりがあったものの、3人で発表するというチャレンジもあったため、最優秀活動賞を取れるとは思っていませんでした。

濱田 最優秀活動賞を取れるとは思っていませんでした。一年間の成果が評価されたと思って嬉しかったです。

今回は複数人での発表でしたが、経緯や工夫した点をお聞かせください

中尾 2月の発表練習会時点では1名での発表を予定していましたが、発表練習会終了後に発表者が不安を感じていることを知りました。研究メンバの想いや、役割や内容を考慮して、3名での発表に方針を変更しました。直前にこのような大きな変更をしたのは、年間の活動を通して大事な決断でした。複数名での発表については推奨しないというアドバイスも頂いていたので、3人での練習量を多く確保するのはもちろん、その他にもマイクの位置や立ち位置、話のテンポや間の取り方に特に注意して練習を重ねました。

1年間の研究活動についての感想をお聞かせください

中尾



12月頃までは不安で辛い時期もありましたが、結果的には楽しい経験となりました。冬の全体会で「最優秀賞を狙えるかも」という評価を頂いた頃から、本音を言えるようになったことが、その理由かも知れません。最初は遠慮がちでコミュニケーションにもぎこちなさを感じていましたが、後半には互いに信頼関係が生まれ安心感がありました。例えば、ユーザシンポジウムに向けてパーカーを作ろう、とアイデアを出すもメンバが主体的にデザインし、すぐに発注されていました。

濱田



日常業務とはかけ離れた内容、というのといろんな会社の方と、いろんな会社の会議室へ行って活動することが新鮮で楽しかったです。

1年間の研究活動を行う上で、工夫したことを教えてください

濱田 自分でいろんなイベントや講演に参加して情報収集を能動的に行いました。

中尾 WEB3やNFTに関する書籍をほぼ全て読みました。



来年度の
研究メンバの方へ
伝えたいことは
ありますか？

中尾



「少しでも興味があるなら参加してみてください」と伝えたいです。普段交わることのない方と1つのことを目指すのは、社会人になってからは貴重な機会だと思います。あとは義務にならないように、最後の発表まで楽しみ切ってください。

濱田



「一歩踏み出して参加してみてもどうでしょうか」と伝えたいです。プロジェクトや定常業務とは異なる非日常感や、1年間の研究成果をシンポジウムで発表するのは達成感を味わえます。



各地区研究部会代表インタビュー

第41回 UNIRITA ユーザシンポジウムの開催地が、これまでの福岡から滋賀に変更となるにあたり、心機一転、各地区研究部会の代表6名の皆様に、今までのシンポジウムを振り返ってみてのご感想や、今年度もしくは近年の研究部会活動の特色についてインタビューしました。



UNIRITA ユーザシンポジウムを振り返って、印象に残っていることについてお聞かせください。

東日本地区代表 情報活用研究部会代表

田中 豊久

株式会社匠 BusinessPlace



アクシデントもありましたが、コロナ前の雰囲気を持って開催されたため、非常に嬉しく思いました。研究グループもオンラインとオフラインを交えた研究活動を展開し、その成果もレベルが上がっている印象でした。40回記念にふさわしい企画もあり、また、初日のネットワーキングでも工夫がなされ、一般の参加者の皆さまも溶け込みやすい仕組みがあったと思います。

中部地区代表 情報活用研究部会代表 合同研究部会代表(兼任)

山口 聡

株式会社ダリヤ



年間を通しての研究会活動の集大成としてのプレゼン発表は、2日目のメインとして盛り上がります。事前の中部での発表練習会などでは、まだ緊張感が伝わって来ましたが、本番当日は堂々と自分たちの研究成果を発表している姿には心を打たれました。そのあとの最優秀活動賞などの発表時には、会場中が歓声と拍手で沸き立ち、盛り上がりは最高潮に達し、参加者の真剣さと熱量が伝わり、興奮しました。私自身も刺激を受け、明日からの仕事への活力となりました。

西日本地区代表 合同研究部会代表

坂元 弘樹

株式会社シーエーシー



まずは、情報交換会における異業種同士の笑顔での挨拶から繋がりの発見がとても印象深く心に残っています。このような業界越境的に多くの会員企業様と情報交換できる機会は、滅多になく貴重な経験だと感じました。また、成績発表ステージでの研究メンバの表情は、この日までの研究努力の背景が映し出され、とても感動的なシーンとして印象に残っております。このような繋がりと感動の機会を通じて、さらなる交流と学びを深めたいと思います。



各地区の研究内容や研究メンバの特色について教えてください。

東日本地区代表 システム運用研究部会代表

寺門 美紀

MS&AD システムズ株式会社



コロナウイルスの影響により、運用部門のあり方に大きな転換が生じました。システム運用研究部会では、従来の運用に関するテーマに加えて、リモートワークの導入やデジタル化の急速な進展により、新たな技術を活用したテーマにも取り組むようになりました。さらに、運用部門の存在価値が見直されていることもあり、現状にとらわれず、新たな挑戦に取り組むメンバが増えていることが、特徴の一つとなっています。

中部地区代表 システム運用研究部会代表

杉本 浩彰

株式会社トヨタシステムズ



中部地区はここ数年、2研究会で研究を進め、一緒に合宿や中間確認を行うことにより、異なる研究に対してお互いに質問し合い、研究を深める視点にもなっています。中部は人数が少ないことから、チーム内だけでなく、一緒に集まる機会があり、全体として仲の良さや団結力があることが特長と言えるでしょう。また、今年の中部は例年よりも女性も多く、お互いの意見からの学びも多く、活気があり、団結力に期待です！

九州地区代表 九州情報活用システム 運用研究部会代表

平山 幸夫

西鉄情報システム株式会社



どの企業でも必ず取り組む「社内教育」にフォーカスを当て、生成AIを用いることで業務効率化や教育レベルの統一などを目指した研究を進めています。九州地区の研究メンバは10名で福岡・宮崎・鹿児島から参加しており、年齢も20代前半から40代と幅広いです。各自のスキルは運用や基盤・開発経験者など多様なため、様々な意見がでていますが、みんなで意識を合わせながら協力して研究を進めています。

今年度は、全国で26のグループが研究部会活動を行っています。
全グループを一挙にご紹介！各グループから、シンポジウムへの意気込みをいただいています。興味深い研究テーマや、気になるグループはありますか？
是非シンポジウムでの発表にご期待ください。

東日本地区

これからのIT

IE01



IE01には、各企業の役職者・管理職や経験豊富なメンバーが在籍しています。今年度は、各社の先端のビジネスの共有やビジネス課題を共有し「これからのIT」のビジネスのディスカッションをしています。また各研究グループの活動を支援し、東日本情報活用研究部会全体の活動の活性化にも尽力しています。

田中 豊久 [株式会社匠BusinessPlace]
中村 清悟 [システムアクティベーション株式会社]
天井 誠一 [株式会社ソフトウェア・パートナー]
藤原 甲 [さくら情報システム株式会社]
増田 徹也 [株式会社KYOSO] ★
上釜 隆志 [株式会社システムフロンティア]
山本 浩之 [株式会社システムフロンティア]
山形 友佳子 [株式会社匠BusinessPlace]

金築 律夫 [日本機械工業株式会社]
澤田 大輔 [株式会社ユニリタ]
小山 智久 [株式会社ユニリタ]

生成AIの新たな活用法①

IE02



AIによるITサービスの開発支援研究に取り組んでいます。我々はAI活用の革新的な可能性を見出します。乞うご期待！[本文はChatGPTで制作しています]

渡邊 汰一 [リコージャパン株式会社]
周 慧 [カゴメアクシス株式会社]
鈴木 英満 [株式会社テダ] ○
篠崎 大地 [出光興産株式会社]
佐藤 佑紀 [旭化成ホームズ株式会社]
小宮 勇太 [旭化成アミダス株式会社] ★
小川 恭平 [株式会社リンクレア]
松井 優 [興安計装株式会社]

丸 信之助 [大樹生命アイテクノロジー株式会社]
清水 達也 [株式会社ユニリタ]
小村 和希 [株式会社ユニリタ]

生成AIの新たな活用法②

IE03



生成AIを“どう活用したらいいかわからない”そんな疑問を持つ方に向け“育てるAI”をテーマに研究中です。我々の研究結果が“AI活用の第一歩”になれば幸いです。

熊澤 優大 [リコージャパン株式会社]
坂井 智亮 [旭化成ホームズ株式会社]
菅井 孝輔 [アイシーエクスプレス株式会社]
鎌田 由貴 [大樹生命アイテクノロジー株式会社]
伊坂 香織 [株式会社リンクレア]
岡山 健次 [東亜建設工業株式会社]
矢野 俊輔 [株式会社リコー] ○
藤井 新 [株式会社アイネステクノロジーズ]

勝田 竜市 [株式会社クエスト] ★
山崎 裕昭 [株式会社ユニリタ]
王 曉偉 [株式会社ユニリタ]

東日本地区

BizDevOpsとデザイン思考

IE04



どの研究テーマも厄介ですが、デザイン思考とBizDevOpsが解決の鍵です！私たちのワクワクがみなさんに伝わるように、発表を楽しみたいと思います！

田丸 恵里菜 [カゴメアクシス株式会社] ○ 小泉 岳人 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社] ★
本間 亮介 [NSW株式会社] 相良 愛 [TOPPANホールディングス株式会社]
志村 魁人 [旭化成アミダス株式会社] 熊田 彩希 [株式会社DXコンサルティング]
土屋 琢実 [株式会社インフォテック/朝日] 黒川 菜緒 [株式会社ユニリタ]
北元 陸弥 [株式会社エムアンドシーシステム] 中島 瑠伽 [株式会社ユニリタ]

世代とダイバーシティ

IE05



世代とダイバーシティに対する新たな視点を提供する体験型コンテンツで、皆さんの意識を変えることを目指し、20代から50代の個性豊かなメンバーで研究していきます！

池田 剛 [AGSプロサービス株式会社] 大井 博真 [NSW株式会社] ★
眞仁田 晃一 [出光興産株式会社] ○ 宮田 夏帆 [旭化成アミダス株式会社]
今野 佑真 [株式会社リンクレア] 山田 慶行 [CTCシステムマネジメント株式会社]
市石 舜也 [株式会社ソフトウェア・パートナー] 鴛崎 若菜 [株式会社ユニリタ]
椎名 麻美 [コスモエコパワー株式会社] 三浦 樹莉 [株式会社ユニリタ]

令和時代のUI/UX

IE06



リモートワークなど多様なつながり方がある現代において、人間中心設計から最適なUI/UXを研究し新しいコミュニケーション手段の実現を目指します！

高田 紗也秋 [株式会社リンクレア] 翠 寛人 [株式会社匠BusinessPlace] ★
佐藤 怜 [興安計装株式会社] ○ 藤田 啓輔 [株式会社無限] ○
大川 祐司 [第一生命テッククロス株式会社] 橋本 ライヤン [株式会社ユニリタ]
スレスタ ウツサゴ バル [CTCシステムマネジメント株式会社] 執印 瞳 [株式会社ユニリタ]
大内 愛理 [株式会社匠BusinessPlace]

今から始めるDX①

IE07



私たちは、DXを進めるための人材育成をテーマに研究しています。DXを進めていくための人材をどのように育成していくか。どうぞご期待ください！

久世 千寿宝 [株式会社データ総研] ★ 村松 大二郎 [株式会社エムアンドシーシステム]
藪田 裕司 [リコージャパン株式会社] 若林 諒 [エース株式会社] ○
柴 克典 [MS&ADシステムズ株式会社] 湯川 瑠那 [第一生命テッククロス株式会社]
庄司 淳 [株式会社無限] 指田 亮太郎 [株式会社ユニリタ]
白田 光汰 [株式会社リンクレア] 羽鳥 孝士郎 [株式会社ユニリタ]

第41回ユーザシンポジウムでは、23の研究グループが1年間の研究成果を発表します。各研究発表の会場にいる聴講者が「研究内容」と「プレゼンテーション」の2大項目について評価し、投票します。投票結果を基に今年度の「最優秀活動賞」「優秀活動賞」「審査員特別賞」など、各賞の受賞グループが決定します。

■ 情報活用研究部会
■ システム運用研究部会
■ 合同研究部会

★ リーダ
○ サブリーダー

東日本地区

今から始めるDX②

IE08



ボードゲームを通じて、DX導入のきっかけを創出。楽しく学び、シンポジウムで有意義な発表ができるよう頑張ります！

館野 淳也 [株式会社リンクレア] 薙澤 光作 [MS&ADシステムズ株式会社]
杉山 美絵 [さくら情報システム株式会社] 笠原 太介 [株式会社無限]
高 嘉塚 [株式会社THS] 渡邊 友哉 [株式会社ユニリタ]
見富 輝希 [株式会社ネットサービス・ソリューションズ] ★ 能地 搭子 [株式会社ユニリタ]
田村 優樹 [第一生命テクノクロス株式会社] ○

IT業界のカーボンニュートラルを考える

IE09



個人・企業の両面から、IT×カーボンニュートラルの可能性について研究しています。カーボンニュートラルに関心を持つきっかけとして、ぜひお越しください！

達澤 正義 [株式会社JSP] 張 莎 [株式会社DXコンサルティング] ○
平井 佑樹 [株式会社リンクレア] 古山 俊輔 [株式会社ユニリタ]
工藤 英登 [株式会社エムアンドシーシステム] ★ 宮西 直輝 [株式会社ユニリタ]
桐村 多英子 [エスアイエス・テクノサービス株式会社]

システム開発のスキル継承

IE10



IT人材不足の時代にどう業務を継承していくのか？をAIを用いながら開発・検証に取り組んでいます。どんな発表をするかお楽しみに！

横尾 宇洋 [MS&ADシステムズ株式会社] 志村 豊彦 [東亜建設工業株式会社] ○
齋藤 朱音 [株式会社エムアンドシーシステム] 大谷 直輝 [株式会社ユニリタ]
羅 翊勻 [株式会社無限] 黒川 航志 [株式会社ユニリタ]
山本 晶 [興安計装株式会社] ★

東日本地区

運用管理事例

OE01



管理職層の研究グループであるOE01では、各研究会の支援及びIT部門の在り方について広い範囲で議論しています。今年度は、「運用業務におけるAIOpsと機械学習の活用」、「IT部門の方向性」、「クラウドネイティブ技術と運用」などのテーマで活発な議論を行っています。

中俣 幸二 [株式会社リコー] 坪川 大輔 [リコーITソリューションズ株式会社]
仲澤 栄明 [コスモエネルギーホールディングス株式会社] ★ 川口 賢一 [小岩井乳業株式会社]
田中 彰 [リコーITソリューションズ株式会社] 穴太 隆 [TIS株式会社]
小笠原 勝政 [株式会社オカムラ] 下田 泰之 [TOPPANホールディングス株式会社]
寺門 美紀 [MS&ADシステムズ株式会社] 佐伯 嘉一 [YKK AP株式会社]
久保 茂樹 [株式会社インフォテックノ朝日] 牛嶋 拓 [株式会社DXコンサルティング]
白土 和彦 [ANAシステムズ株式会社] 江戸 栄一 [リコーITソリューションズ株式会社]
村岡 崇 [株式会社フジミック] 岩井 健男 [株式会社ギフトパッド]
江里口 修 [株式会社アークシステム] 石毛 幾雄 [株式会社ソフトロード]
小出 誠 [株式会社アークシステム] 伊香輪 宣隆 [株式会社ユニリタ]
坪井 祐司 [株式会社川島織物セルコン] 森脇 真吾 [株式会社ユニリタ]
深水 和歩 [コスモエコパワース株式会社] ○
土方 明夫 [SOMPOシステムズ株式会社]
坂巻 弘織 [出光興産株式会社]

目指すべき運用人材像とキャリアプラン

OE02



運用業務に対する誤った認識を払拭し、経営層と現場の従業員との間で共通認識を築いた上で、従業員のあるべきキャリアプランを示し、運用業務の将来像を明確化します。

相島 大樹 [AGSプロサービス株式会社] 山崎 真吾 [株式会社タカインフォテック]
彌助院 怜 [株式会社ビーエスピーソリューションズ] 成田 一斗 [株式会社ネットサービス・ソリューションズ] ○
西本 有里 [株式会社アイネット] 役田 武 [イトキン株式会社]
迎 大輔 [SBSリコーロジスティクス株式会社] ★ 瀧澤 隆弘 [株式会社ユニリタ]
加藤 千保 [株式会社無限] 伊藤 大哉 [株式会社ユニリタ]

生成AIを活用した最適なシステム運用とは

OE03



運用における手順書の作成業務について、生成AIサービスを利用し、工数削減と標準化が行えないかを検証しました。システム運用担当者の皆様の一助になれば幸いです。

石川 和博 [株式会社アイネット] 立山 凜平 [大樹生命アイテクノロジー株式会社]
松永 修 [日販テクシード株式会社] ○ 川名 耶麻斗 [ソニー生命保険株式会社] ★
岩佐 雅彦 [出光興産株式会社] 山田 巨太 [株式会社ユニリタ]
岡本 隆 [出光興産株式会社] 蔡 晟澤 [株式会社ユニリタ]
草島 直樹 [大樹生命アイテクノロジー株式会社]

東日本地区

運用業務で活かせる生成AIの有効活用方法

OE04



運用業務の抱える課題について、多様な業種のメンバーが集まり生成AIを活用することでどのように解決できるか研究しています。どうぞお楽しみに！

根岸 慶輔 [出光興産株式会社] ★
関根 裕生 [株式会社デンダ]
長谷川 翼 [さくら情報システム株式会社]
栗原 拓哉 [株式会社クエスト]
石井 秀人 [日販テクシード株式会社]
池田 伶未 [SOMPOシステムズ株式会社]

西澤 碧生 [出光興産株式会社]
小野 聡士 [TOPPANホールディングス株式会社]
新井 正和 [TIS 株式会社]
坪井 直子 [株式会社ユニリタ]
山下 趙幸 [株式会社ユニリタ]

運用引継ぎを効率よく実施するための方法

OE05



業務引継ぎ課題を抱えている運用担当者に向けて、多種多様な引継ぎ課題を深掘し、解決策の糸口を見つけていきます。業務引継ぎの課題解決の一助となれば幸いです。

栗田 雅之 [北陸コンピュータ・サービス株式会社]
大泉 圭史 [北陸コンピュータ・サービス株式会社]
及川 雅斗 [太陽生命保険株式会社]
金子 怜雅 [さくら情報システム株式会社]
谷島 由矩 [出光興産株式会社]
畑野 年弘 [カゴメアクシス株式会社] ○

望月 勇輔 [ブリヂストンソフトウェア株式会社]
川嶋 大吾 [株式会社ダイフク] ★
大木 駿輔 [第一生命テクノクロス株式会社]
中倉 昌哉 [株式会社ユニリタ]
岡野 豊 [株式会社ユニリタ]

運用引継ぎのDX対応(デジタル化)研究

OE06



「運用引継ぎ業務をゼロに！」を合言葉に、DXを活用して工数削減の方法を探ります。現状の課題をしっかりと把握し、解決策を検証していきます！

能勢 晃次 [さくら情報システム株式会社] ○
安野 祐太 [東京システムハウス株式会社] ○
落合 良太郎 [エスアイエス・テクノサービス株式会社]
梅田 陸 [AJS 株式会社]
野崎 智成 [第一生命テクノクロス株式会社]

岡本 諒 [AJS 株式会社]
守口 智裕 [CTCシステムマネジメント株式会社]
日高 彰隆 [山崎製パン株式会社] ★
磯部 航 [株式会社ユニリタ]
星 健二 [株式会社ユニリタ]

運用現場からのカスタマーサクセス活動研究

OE07



運用現場が取り組むことができるカスタマーサクセス活動を研究しております。運用現場に顧客の視点を取り入れることで、双方にどのようなメリットがあるか発表します。

高田 章吾 [SOMPOシステムズ株式会社]
酒井 充 [さくら情報システム株式会社]
柴崎 巧 [興安計装株式会社] ★
渡久地 陸 [エスアイエス・テクノサービス株式会社]
山下 徹 [CTCシステムマネジメント株式会社]

高松 友梨絵 [株式会社DXコンサルティング]
袁 アンジェリーナ [株式会社DXコンサルティング] ○
山内 龍一 [株式会社ユニリタ]
佐々木 一稀 [株式会社ユニリタ]

中部地区

業務へのAI活用

INO1



困ったときに頼りたいけど、上司はいつも忙しそう……。そんなときは、貴方と上司を繋ぐ架け橋となる「AI 仮想上司」に頼ってみてはいかがでしょうか？発表をお楽しみに！

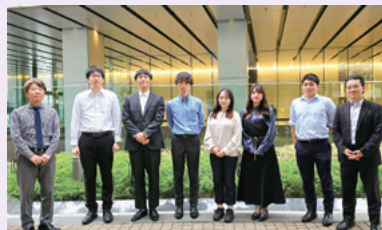
佐藤 優奈 [リコージャパン株式会社] ○
山田 拓未 [株式会社豊通シスコム]
今西 千彩 [株式会社トヨタシステムズ] ★
岡田 菜友子 [株式会社ダリヤ]
JIN SUNBONG [株式会社リンクレア]
清水 亮輔 [生活協同組合連合会 東海コープ事業連合]

異 貴彦 [株式会社クエスト]
扇原 さくら [TDIシステムサービス株式会社]
加藤 壮 [愛三工業株式会社]
武田 悟 [株式会社ユニリタ]
杉本 拓人 [株式会社ユニリタ]

中部地区

運用DXへの取り組み

ON01



運用業務の現状を見直し運用部門の在り方を変えることが、運用DX推進の土台と考えます。守りの運用から攻めの運用に変革するには？運用部門の可能性を提言します。

横井 啓輔 [日東工業株式会社]
太田 愛生 [株式会社豊通シスコム]
六浦 啓太 [株式会社豊通シスコム]
田中 日美杏 [岡谷システム株式会社] ○
崔 任秀 [岡谷システム株式会社] ★

松森 凌 [株式会社メイテツコム]
小山 駿 [株式会社ユニリタ]
松岡 親司 [株式会社ユニリタ]

西日本地区

業務変革とIT活用

GW01



マネジメント層のメンバーが最新IT事情とその実現可能性に向け、人材採用、育成の課題を研究しています。シンポジウムではパネルディスカッションを行う予定です。

小玉 博樹 [小浦石油株式会社]
神澤 沙友理 [ニッセイ情報テック/ロジー株式会社]
西 洋一 [株式会社KYOSO]
中西 要 [エース株式会社]
江角 博規 [ユニチカ株式会社]
井上 祐二郎 [株式会社リンクレア]
熊取 美佐都 [小浦石油株式会社]
梅棹 瞬 [ダイキン工業株式会社]
高取 知弘 [株式会社コーユービジネス]
網師本 里志 [株式会社アド・ダイセン]
中西 信一 [株式会社ユニリタプラス]
小野 俊治 [株式会社ユニリタプラス]
谷口 正直 [村田機械株式会社]

前田 史朗 [株式会社西出自動車工作所]
深沢 修 [旭化成アミダス株式会社]
笠行 治郎 [株式会社CAC オルビス] ★
山中 正人 [大和リース株式会社] ○
坂元 弘樹 [株式会社シーエーシー]
三木 朝広 [株式会社ユニリタプラス]
山本 真也 [株式会社ユニリタプラス]

西日本地区

AI TRiSMを学び生成AIを正しく活用する方法 GW02



AI TRiSMという定義が曖昧な内容ですが、今後AI導入に取り組む上で重要になると思っています。少人数ですが各社のAI導入に役立つ発表ができるように頑張ります。

岡本 海 [パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社]
 大室 恵 [東洋アルミニウム株式会社]
 内藤 健太 [大和リース株式会社] ○
 小山 祐毅 [情報技術開発株式会社]

前川 晃一 [旭化成株式会社] ★
 上本 直人 [株式会社ユニリタプラス]
 正村 棕介 [株式会社ユニリタプラス]

デジタル技術を利用した自動化システムの市民化 GW03



市民開発に取り組む企業が増える中、効果を最大限発揮できているのか。そもそも市民開発ができるとはどのような状態か。それらについて議論しながら研究を進めています！

石川 溪子 [株式会社K-BIT]
 森 勇登 [株式会社オブテージ] ★
 嶋田 知騎 [ダイキン工業株式会社] ○
 川西 慧 [日本精練株式会社]

堀 聡李那 [株式会社KYOSO]
 寺井 健 [第一工業製薬株式会社]
 北方 一騎 [株式会社ユニリタプラス]
 二見 徳人 [株式会社ユニリタプラス]

AI活用で業務ミスをなくすIT運用最適化の実現 GW04



私たちは、AIを活用して日々の業務の効率化やIT運用の最適化について研究しています。本研究結果が、皆様の日々の業務に役立つ情報となれば幸いです。

谷山 高史 [株式会社オブテージ] ★
 高瀬 綾子 [ダイキン情報システム株式会社] ○
 山口 曜 [村田機械株式会社]
 石原 友也 [ダイキン工業株式会社]
 山脇 拓馬 [株式会社ウィックス]

田代 郁弥 [株式会社ノエビア]
 北川 寛也 [京セラ株式会社]
 都築 慶大 [第一工業製薬株式会社]
 高橋 志音 [株式会社ユニリタプラス]
 新屋 勇二 [株式会社ユニリタプラス]

AI拡張型開発による次世代システム構築の新潮流 GW05



メンバー全員一丸となって、AIによって変わる開発プロセスの未来の可能性を探っており、有意義な発表内容にするべく取り組んでいます。乞うご期待ください！

國貞 浩良 [ユニチカ株式会社] ○
 伊藤 実 [村田機械株式会社]
 足立 剣士 [株式会社リンクレア]
 梅枝 正典 [ダイキン工業株式会社]
 吉川 崇之 [株式会社滋賀県農協電算センター]

大野 実桜 [情報技術開発株式会社]
 西原 裕士 [株式会社CACオルビス] ★
 橋本 学 [株式会社ユニリタプラス]
 吉岡 佳音 [株式会社ユニリタプラス]

西日本地区

コミュニケーションの深化がもたらす心理的安全性とチーム生産性への効果 GW06



コミュニケーションで心理的安全性や生産性は必ず向上するの？我々の悩みはそんなキレイゴトではないはず。忖度無しのAI分析でコミュニケーション神話の闇に迫ります！

井澤 博美 [小浦石油株式会社]
 吉村 海里 [コベルコシステム株式会社] ○
 喜多 泉水 [株式会社コーユービジネス]
 大村 恵実 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
 内倉 由美香 [株式会社CACオルビス]

高橋 範紹 [大和リース株式会社]
 織田 裕介 [南海システムソリューションズ株式会社] ★
 黒田 浩子 [株式会社ユニリタプラス]
 有城 貢樹 [株式会社ユニリタプラス]

九州地区

生成AIを活用した業務効率化 IKOK01



業務へ繋がる社内教育に着目し、生成AIを活用した教育業務の効率化を図り、AIをより身近に感じる新たな教育方法を提言します。

佐藤 正直 [株式会社リンクレア]
 高岡 晃宏 [AJS株式会社]
 平島 歌鈴 [西鉄情報システム株式会社]
 重野 晴耀 [西鉄情報システム株式会社]
 諸富 快人 [西鉄情報システム株式会社]
 岩政 健太郎 [リコーITソリューションズ株式会社]

田中 結 [西鉄情報システム株式会社]
 松岡 征矢 [西鉄情報システム株式会社] ○
 高崎 太一 [株式会社インフォセンス] ★
 松尾 圭昭 [西部ガス情報システム株式会社]
 馬込 秀紀 [株式会社ユニリタプラス]
 石崎 毅 [株式会社ユニリタプラス]



2024年度 活動報告

2024年4月～2025年3月

今年度も多くの方にご参加いただきました。
今年度の残り、来年度も多数の企画をご提案してまいりますので、
皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

5月 May

春の全体会（研究会活動キックオフ）

5/23
中部地区

5/24
東日本地区

5/28
九州地区

5/29
西日本地区

研究会活動のキックオフとなる春の全体会を開催しました。各研究グループは約6～8名のメンバーで構成され、初対面の顔合わせを経て、いよいよ活動の一斉スタートです。各地区で、昨年度の研究グループの聴講やグループ討議を行い、懇親会でもメンバー間の距離を縮めることができました。



とした雰囲気生まれ、普段の研究では得られない信頼関係が築かれたと思います。チームの絆を深める素晴らしい合宿となりました。

■東日本システム運用研究部会 合宿

春の全体会の後、まとまった時間を取ることで各研究グループメンバー同士が研究に対してやりたいことや研究成果をどのように活用する・したいかなど、積極的に意見を交わし、テーマを絞り込むことができました。毎年恒例のチームビルディングを目的とした懇親会も盛り上がり、後の研究活動を進めるうえで有意義な合宿となりました。

■東日本情報活用研究部会 合宿

今年度は、討議会場を研究グループごとに用意する形式ではなく、全体会会場を区切って実施する形に変更いたしました。そうすることで他の研究グループの討議の様子が見えるようになり、研究グループ相互に効果があったように感じました。また、例年通り宴会や二次会を通して、研究メンバー内で親睦を深められる良い機会になりました。

6月 June

第157回マネジメント研究会（6/28-29 京都）

17社34名ご参加

「工具の進化とデジタルツールによる課題解決」へのお取り組みについて

京都機械工具株式会社 T&M推進本部 TRASASソリューション営業部
ソリューション営業グループ主任 古城 晃様

ご講演前に、KTCものづくり技術館で京都機械工具様の設立からの歴史や普段手にしたことの工具からデジタルを取り入れた最新の工具までをご紹介します。京都機械工具様が理想を追い求めて生み出した「nepros museum360°」をご案内いただきました。その後、京都機械工具様の工具に対する取り組みや最新デジタルツールまでの変遷と工具メーカーとしてのノウハウとIoT技術を融合した次世代作業トレーサビリティシステム「TRASAS」に関して、事例を交えてご講演いただきました。



第8回 ITゼミナール（7/25）

視聴者52名

NISTサイバーセキュリティフレームワークを生かした具体的なセキュリティ対策 ～ランサム攻撃で事業をストップさせないために～
株式会社GRCSGRCソリューション部 シニアコンサルタント 永松 博志様

日本放送協会や東京都庁において、情報セキュリティ対策やサイバーセキュリティ対策に従事されたことのある永松様より、NISTサイバーセキュリティフレームワークの解説だけでなく、最近身近に起きているサイバー攻撃の事例や対策の裏事情などもご紹介いただきました。また、ディスカッションではご参加者様やパネリストからの質問にも、事例を交えて分かり易くご説明いただきました。



7月 July

合宿

7/5～6
西日本・九州合同

7/5～6
東日本システム運用
研究部会

7/12～13
東日本情報活用
研究部会

8/2～3
中部合同

■西日本・九州合同 合宿

どのグループもメンバー全員が積極的に意見を交わし、活発な議論が行われました。食事やレクリエーションの時間を通じてリラックス

8月 August

合宿

■中部合同 合宿

今年度の合宿は討議会場を隣のグループの様子が見えやすい程度に仕切りを設けられる場所にしたら、隣のグループの進捗や熱気を感じ取ることができ、程よい刺激をお互いに受けることができました。また、レクリエーションの場では中部2グループで集まって盛り上がるのができ、メンバー間だけでなく中部全体としても親睦を深めることができました。

9月 September

第158回マネジメント研究会 (9/6-7 大分)

15社22名ご参加

DXリテラシー向上のための全社活動について

出光興産株式会社 デジタルICT推進部 企画担当部長 兼 企画課長 松木 敬吾様

出光興産様のDX人材の定義や人材育成のための施策、DXリテラシー向上のための取り組みや苦労話をご紹介いただきました。ご講演後は、出光大分地熱株式会社 滝上事業所にて実際に滝上発電所と滝上バイナリー発電所の設備を見学させていただき、地熱から発電までの一連の工程をご紹介いただきました。参加された企業様でもDXへの取り組みを実施されているとのことで、出光興産様の取り組みは大変興味深く、たくさんのご質問をいただきました。

グループリーダ会議

9/12
西日本・九州合同

9/25
東日本情報活用
研究部会

9/26
東日本システム運用
研究部会

10/4
中部合同

■西日本・九州合同 グループリーダ会議

各研究グループリーダから、オンラインにて研究状況を報告していただきました。7月の合宿から研究が進んでいるグループや、あまり進んでいないグループ等、進捗は様々でしたが、代表からのフィードバックをいただき、今後の研究の方向性を明確にすることができました。

■東日本情報活用研究部会 グループリーダ会議

グループリーダ、コーディネータ・サブコーディネータで
・すべて終わった時に達成感を得るためには
・上手く研究活動を運営していくためには
という2つのテーマを「ワールドカフェ形式」で討議を実施し、かなり活発な意見交換が行われました。

■東日本システム運用研究部会 グループリーダ会議

今年は、会議に向けて、事前に数回、研究グループリーダと代表・副代表の面談を実施しました。結果、具体的に研究内容と状況(テーマに関する仮説検証)を報告することができました。



当日は、OE01グループの有志の皆様も参加もあり、さらに研究内容を深掘するためのアドバイスをいただきました。研究成果を価値あるものにする意識が高まりました。

10月 October

グループリーダ会議

■中部合同 グループリーダ会議

中部は例年グループリーダだけでなく、メンバ全員が集まって、他グループの発表や代表からのフィードバックを聞くようにしています。また、最近は他グループに対し質問をし合うことが定着しつつあります。これにより、自分たちでは気づけなかった

ような視点や質問などを受けることができ、刺激のある充実した場となりました。

11月 November

第159回マネジメント研究会 (11/8 東京)

21社31名ご参加

「Smart-K」にみる、製造DXの最前線とデジタル活用による組織のあるべき姿

川崎重工株式会社 航空宇宙システムカンパニー 航空宇宙生産本部 生産企画部 部長 酒井 亨様

ANA様のANA Blue Hangar Tourに参加させていただき、整備部門の方の「安全」に向き合っている姿を見ることができました。見学後は、酒井亨様より、航空機の設計から製造までに至る工程管理をデジタル化に移行し、製造現場のDXに取り組まれた事例をご紹介いただきました。参加された企業様からはDXへの取り組みが成功した秘訣やプロジェクト運営のノウハウなど、たくさんのご質問をいただきました。



第9回 ITゼミナール (11/12)

視聴者24名

セッション①『NIST SP800-171 準拠とは?』

株式会社GRCS GRCソリューション部 シニアコンサルタント 永松 博志様

セッション②『被害実態から考えるリスクベース管理と予防的アプローチ』

株式会社ブロード 第二セキュリティ事業部 ディレクター 小出 和希様
株式会社GRCS ソリューション戦略部 セキュリティコンサルタント 北島 康晴様

前回から引き続き「セキュリティ」をテーマに、2セッションのご講演の配信を行いました。

セッション①では前回のおさらいとセキュリティ基準のガイドラインである「NIST SP800-171」に準拠した対策を講じるためのノウハウを、実体験をもとにお話しいただきました。セッション②では、日本企業でのランサムウェアによる被害とその実態についてご紹介していただき、実施すべきリスクベースのアプローチをソリューション等を交えてお話しいただきました。

▶ 12月以降の予定

12月 December

冬の全体会

12/6
東日本地区

12/10
中部地区

12/11
九州地区

12/13
西日本地区

2月 February

Web 総会投票

3月 March

第41回UNIRITA ユーザシンポジウム (3/6-8)

第52回定時総会報告

※社名・所属・役職などは開催当時のものです。

The 41st UNIRITA Users' Symposium

第41回 UNIRITAユーザシンポジウム 開催のお知らせ

UNIRITA ユーザシンポジウムを下記の通り開催いたします。



開催期間：2025年3月6日(木)～3月8日(土)

会 場：びわ湖大津プリンスホテル

〒520-8520

滋賀県大津市におの浜4-7-7

参 加 費：ユーザ会会員 60,000円/名

ユーザ会非会員 90,000円/名

※シングルルームご希望の場合は、上記金額に14,000円/2泊が加算されます。

※参加費には、宿泊費、第1日目の夕食～第3日目までの朝食、
および各セッションへの参加が含まれております。

※現地までの交通費は含まれておりません。

お早めにお申し込みください!!

UNIRITA ユーザシンポジウムの概要・お申し込みに
ついてはシンポジウム特設サイトをご覧ください。

▶<https://symposium.uniritauser.jp/>

QRからも
アクセス
できます



【 お問い合わせ 】

UNIRITA ユーザ会事務局

E-Mail：usergrp@unirita.co.jp

TEL：03-5463-6412

(受付時間：平日9:30～17:00)

【 非会員の皆様へ 】

UNIRITA ユーザ会入会のご案内

ユニリタグループが提供するソフトウェア・プロダクトおよびサービスを利用している企業・団体様は随時入会できます。年会費は30,000円/社です。(事業年度1月～12月)

ユーザ会が提供する活動での会費は基本的にはかかりません。

入会の手続きに関しましては、ユーザ会ホームページをご確認いただくか、ユーザ会事務局までお問い合わせください。

編集後記

事務局より

今年度のUNIRITA ユーザシンポジウムに向け、心機一転、成功に向けて様々な準備を進めております。研究活動におかれましても、シンポジウムでの発表に向け、いよいよラストスパートを迎えている頃かと存じます。体調にはくれぐれもご留意いただき、研究メンバ全員が参加して、集大成を発表できることを願っております。3月に皆さまと大津の地でお会いできることを、スタッフ一同、心より楽しみにしております。



UNIRITA Users' Group

UNIRITA ユーザ会ニュース No.66 発行日：2024年12月2日

編集発行：UNIRITA ユーザ会事務局 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟29階 株式会社ユニリタ内
E-Mail：usergrp@unirita.co.jp TEL：03-5463-6412 URL：https://www.uniritauser.jp/